

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

To Me

3

Mar 2019
Vol.286



【ときめき人】

成澤 勇斗さん

【特集】

ハタチの門出

【今月の表紙】

平成 31 年登米市成人式
(関連記事 2 ページから)

Proud!

被災地の復興を支援しよう

Japan

【特集】 — 平成31年成人式 —

ハタチの門出

平成最後の年に20歳という節目を迎えた新成人。
新たな決意と自覚を胸に、大人としての第一歩を踏み出しました。



穏やかな天気にも恵まれ、20歳の門出を祝うかのように広がった青空。「平成31年登米市成人式」が1月13日、登米総合体育館で開かれました。今年の新成人は1998（平成10）年4月2日〜99（平成11）年4月1日生まれの821人で昨年より11人増加。式典には、675人（男344人、女331人）が出席しました。

正午過ぎ、会場はスーツやはかま、色鮮やかな晴れ着に身を包んだ新成人であふれ、華やかな雰囲気。旧友との再会を喜び合い、近況を報告したり、写真を撮影したりする姿が会場の至る所で見られました。

午後1時、式典が開始。熊谷盛廣もりひろ市長が「時代を切り開くのは、若者の柔軟で斬新な発想と行動力、そして情熱による挑戦です。高い志と情熱を持って輝かしい未来へ前進し、若い力を存分に発揮してください」と式辞を述べました。

新成人を代表して佐々木龍一りゅういちさんさん、中田町本町畑中もとばたけと熊谷麗さんり、中田町新町しんまちが「地域を魅力ある街にして、後世に引き継ぐことが私たちの使命。これまで以上に行動に責任を持ち、周りの人たちに対する感謝の気持ちをお忘れず、社会に一層貢献できるように、躍進することを誓います」と誓いの言葉を述べ、決意を新たにしました。



3



2



10



9



7



4



11



10



8



5



6

1 色鮮やかな晴れ着に身を包んだ新成人 2 10 11 式典の様子
3 式典の準備や運営を支えた実行委員の皆さん 4 佐沼小学校合唱隊が市民歌を斉唱 5 着付けボランティアの皆さんがお直し 6 登米高校生がボランティアで式典をお手伝い 7 「誓いの言葉」を述べる佐々木龍一さん(左)と熊谷麗さん(右) 8 スマートフォンで友人らと写真撮影 9 市長から記念品を受け取る新成人代表の菅原曼哉さん=石越町第十=



これからの生き方で
感謝の気持ちを証明

細川 凌^{りょう}さん
米山町中埠

私は、大事な人たちを守りたいという思いから、消防士を目指し、夢を叶えることができました。消防士になることができれば、どこでもいいというわけではなく、登米市で活躍することを強く望んでいました。それは、これまで生まれ育った土地であり、たくさんの思い入れがあったからです。また、お世話になった人たちに恩返しするために、登米市での就職にこだわりました。

今は経験不足で分からないことが多く、まだまだ半人前ですが、災害現場での活動では一人の消防士として活躍が期待されます。私はどのような災害現場に行っても不安な顔をせず、助けを求められる人を少しでも安心させられる消防士になるよう、日々努力を積み重ねていきたいです。

最後に、私をここまで大きく成長させてくれた家族や支えていただいた皆さんに感謝を伝えたいです。「ありがとう」がとうございます。「言葉だけでなく、これからの生き方で感謝の気持ちを証明していきたいです。」

20歳の主張

新成人を代表し2人の「20歳の主張」(要約)を紹介します

広い視野を持ち
成長していきたい

佐々木 瑞菜^{みずな}さん
南方町大袋



成人式を迎えるまで、さまざまな出来事がありました。小学生の頃は、スポーツ少年団を通して、礼儀や物事に対する考え方を学びました。中学校では、部活動や生徒会活動で、人との接し方や自分の考えを生かす方法を学びました。高校は市外だったため、一度、登米市を離れたことで、地元の大切さに気付くことができました。

楽しいことだけでなく、心が折れてしまうような経験もたくさんしました。しかし、これから、さらに成長するためには、必要不可欠なことばかりで、無駄ではなかったと感じています。

これから、さらに成長するため、今まで以上に視野を広く持ち、仕事や生活に生かせる多くの知識を得たいです。また、多面的に物事を把握できるようにするために、いろいろな地域で交流や体験をして、自分に磨きをかけていきたいです。

そして、これまで多くの人に支えられた分を、少しずつ返せるよう精進していきたいと思っています。

20歳の自分へ ービデオメッセージ上映会ー

8年前、みやぎ北上商工会青年部津山支部が企画した柳津、横山両小学校の卒業記念事業「20歳の自分へのビデオメッセージ」。子どもたちが成人を迎え、初の上映会が成人式終了後に登米公民館で開催されました。



みやぎ北上商工会青年部
津山支部 支部長
佐藤 誠さん

■企画は8年前に始まった
当支部では柳津、横山の両小学校の卒業生に対し、卒業記念事業を実施しています。8年前「現在・過去・未来をも一度見直し、これからの人生を歩んでほしい」という思いを込めて、20歳の自分へのビデオメッセージを作ること企画しました。

ビデオメッセージの撮影を開始したのは8年前で、今回が初めての上映会。久しぶりに会ったであろう新成人たちと、その親御さんが見守る中、上映が始まると、会場は笑いに包まれました。終了後、皆さんから「ありがとう」と言葉をいただきました。企画してよかったと思えました。

私は、小学生の時から親の稼業である自動車整備の仕事に継ぐ事に迷いはありませんでした。しかし、成人式を迎えた時、友達と再会し話をする中で、これからの人生をどうすべきか考えさせられました。

今は、結婚して子どもが生まれ、仕事以外にも商工会、PTAや消防団活動もしています。日々の忙しさに追われながらも、さまざまな人と出会い、学び、充実した毎日を送っています。

社会に出れば、困難に直面することも多々あると思います。逃げることは恥ではありませんが、立ち向かう勇氣を持ち、これからの人生を謳歌してもらいたいです。

津山地区限定ですが、この企画は現在も続いています。人生を見つめる一つのきっかけになれば幸いです。

■新成人へのメッセージ

— 参加者に聴く — Interview —



はい 末永 京さん
津山町・元町第一

秋田で大学に通っています。無事卒業し、責任感を持ち、新しいことを受け入れられる柔軟な大人になりたいです。小学生の頃の夢はテレビに出て有名になること。子どもらしい夢だと思いました。



佐藤 ちあきさん
津山町・横山1区

上映会に参加して、みんなに会えてよかったです。小学生の時の夢は自動車整備士。幼かったと感じました。今は医療事務をしています。仕事を頑張り、幸せな家庭を築くことがこれからの夢です。



成人式を迎えて

Turned twenty years old



金香那実さん
石越町・第十三

現在は、育児を頑張っています。ママになってみて、自分の母親のすごさに気がきました。私も母のように、面白くて優しい大人になりたいです。



岩城 慧光さん
中田町・神畑

高校3年の時、父の病気が判明し、お寺を継ぐ決心をしました。卒業後、神奈川県のお寺で修行しています。立派な和尚さんになることが、亡くなった父との約束です。



佐々木 南美さん
東和町・錦織1区

測量関係の仕事をしています。成人式を迎え、大人として自覚を持った行動をしなければならないと思っています。周りに気を配れる大人な女性になりたいです。



**20歳という人生の節目で
新たな一歩を**

大人と認められる20歳の門出「成人式」。「思ったよりもまだ子どもかな」、「将来どのように生きていこう」とさまざまな思いを巡らせる新成人は多いのではないのでしょうか。20歳の今、どのような未来を描くかによって、これからの進むべき道が変わっていきま

す。
将来に迷った時は、まず過去を見つめ、自分とは何かを考えてみてください。今の自分は、過去の自分の積み重ね。これから生きていくヒントは、過去の自分の中にあります。次に未来を見つめ、自分が社会にどんな価値を提供していきたいのかを考えます。そして現状を見つめることで、今やるべきことを探し出すことができるのではないのでしょうか。

今年成人を迎えた821人。目の前には無限の可能性が広がっています。

20歳という人生の節目を機に自分と向き合い、新たな一歩を踏み出し、ふるさと「登米市」の誇りを胸に、大きく羽ばたいていくことを期待します。

市の安全に決意新た 消防団などが出初式実施

交通安全指導隊(佐藤養一隊長)、防犯指導隊(須藤健治隊長)と市消防団(佐々木敏朗団長)が、平成31年の出初式をそれぞれ実施しました。

交通安全指導隊と防犯指導隊の出初式は1月12日、中田総合体育館で開かれ、新年に当たり市民の安全安心を守る決意を新たにしました。

消防団の出初式は1月13日、市消防防災センターで開かれ、消防団員約千人が9つの支団ごとに隊列を組み、登米祝祭劇場から防災センターまで力強く行進しました。消防ポンプ車を使った一斉放水や消防署救助隊員による救助訓練も披露されました。



消防団出初式では、今年一年の無火災を祈願して、消防団員による一斉放水が実施されました。

炎と夜空の華に祈る 石越どんと祭と冬の花火

「石越冬のまつり」(同奉賛会主催)は1月14日、石越総合運動公園特設会場で開かれ、小正月の伝統行事「どんと祭」と珍しい冬の花火に市内外から多くの人を訪れました。

まつりは、五十瀬神社でおはらいや玉串奉納などの神事を行い、祭事の成功を祈願。神社からいただいた種火を正月飾りに点火すると、勢いよく燃え上がりました。午後7時、商売繁盛や交通安全などの各種祈願花火、市民協賛のあじさい花火の打ち上げが開始。来場者は御神火と冬の花火に、1年間の無病息災や家内安全などを祈りました。



平成最後を飾る特別記念企画として8号玉の31連発花火も打ち上げられ、冬の澄んだ夜空に大輪の華を咲かせました。

保健機能食品に登録 生鮮ホウレン草は全国初

三葉寿(豊里町・中澤宏社長)と県農業・園芸総合研究所が協力し、健康への働きを表示できる食品の開発に取り組んできた、ちぢみホウレン草が1月16日、国の機能性表示食品に登録されました。

登録は県内初で、生鮮ホウレン草としては全国初。他のホウレン草と比べ、光の刺激から目を保護するとされる網膜色素を増加させる「ルテイン」が、1.5倍含まれています。中澤社長は「野菜に付加価値をつけて、農産物全体の底上げになればと思い取り組んできました。日常的にたくさん食べてほしいです」と期待を込めていました。



機能性表示食品に登録された「野菜でルテインちぢみほうれんそう」。「産直がんばる館」などで購入できます。

見守り活動を映画に 支え合いの大切さを描く

「映画『ひとりじゃない』完成披露試写会」は1月19日、豊里公民館で開かれ、約400人が訪れました。

映画は、豊里コミュニティ推進協議会が「孤立・孤独死を出さない地域の見守りプロジェクト」の一環として制作。東日本大震災で家族を失った男性を主人公に、孤立や孤独死は誰にでも起こり得ることを伝え、地域の支え合いの大切さを訴える内容となっています。映画を鑑賞した佐藤勲さん(78)＝石巻市＝は「近所でも一人暮らしが増えているので、孤独死はひとごとではないと思いました。地域の人たちで見守っていくのはいいことですね」と話していました。



今後、映画のDVDの無償貸出や上映会を予定しています。詳しくは、豊里公民館(0225-76-2237)まで問い合わせください。

壁新聞で未来を提案 次世代描く未来新聞コン

「第11回子どもたちが考える登米市の未来新聞コンクール表彰式」が1月27日、中田農村環境改善センターで開かれました。

コンクールは、未来を支える子どもたちが市の魅力を再発見し、まちづくりに興味を持ってもらうことが目的。「住み続けたいまち」をテーマに、小学校9校から43作品、中学校2校から4作品の応募がありました。式典では児童、生徒らが自ら作った壁新聞の内容を発表。最優秀賞には、佐沼小学校5年1組「夢グループ」、東郷小学校6年1組「Go to the future」と新田中学校1年1組「shooting star」の各グループが選ばれました。



全受賞グループが作品を発表。生活の中で気付いた地域の良い点や課題解決方法などが、自由な発想でまとめられていました。

地元食材で食育評価 伊達な献立で知事賞受賞

県産品を使い、食育に適した献立を競う「県学校給食『伊達な献立』コンクール」(県教委など主催)で、西部学校給食センターが最高賞の県知事賞に選ばれました。

同給食センターが県知事賞を受賞したのは、2年ぶり2回目。コンクールには、県内の給食センターなど29団体が参加し、書類審査を通過した7団体が実技審査に進みました。同給食センターは、市内産のパプリカやナスなどを使い「モウカザメのバンバンジーソースがけ」、「油麩といろどり野菜のピリ辛炒め」や「春雨スープ」などの献立を出品。地元食材を幅広く使い、彩り豊かに工夫を凝らしたことなどが評価されました。



2月5日の給食は、コンクールの受賞メニュー。「モウカザメがお肉みたいでおいしい」と顔がほころぶ北方小3年の児童たち。

Information

01

レンタカーを利用して観光を支援 キヤツシユバック事業協力店を募集

市は、レンタカーを利用して、市内協力店で宿泊や食事をした観光客などに、金額に応じたキヤツシユバック事業を実施しています。

平成31年度の事業実施に伴い、市内宿泊施設や飲食店などの協力店を募集します。

【協力内容】専用スタンプカード提示者に、5000円の利用

ごと、スタンプを1個押印

【登録受付期間】2月20日(水)

～3月5日(火)

【登録方法】市公式ホームページに掲載、または産業経済部商業観光課に備え付けの

「事業協力店登録届出書」に必

要事項を記入の上、ファクシ

ミリ、メール、郵送(3月5日

(火)必着)、持参のいずれかの

方法で提出ください

※現在登録している協力店は

届け出の必要はありません

【申し込み・問い合わせ】産業経済部商業観光課(観光物産

係)

☎0220(34)2734

FAX0220(34)2802

☒syogyokanko@city.tome.
niyagi.jp

Information

03

忘れてない？ サイフにスマホに火の確認

平成31年春季全国火災予防運動が、3月1日から7日まで実施されます。

市消防本部では、次の3項目を重点目標に、火災予防運動を実施しますので、ご理解

とご協力をお願いします。

①住宅防火対策の推進

②林野火災・その他火災(枯草

火災など)予防対策の推進

③車両火災に対する防火安全

対策の徹底

【平成30年度全国統一防火標語】

「忘れてない？ サイフにス

マホに 火の確認」

●住宅防火・命を守る七つの

ポイント

【三つの習慣】

①寝たばこは絶対やめる

②ストーブは燃えやすいもの

から離れた位置で使用する

③ガスこんろなどのそばを離

れるときは、必ず火を消す

【四つの対策】

①逃げ遅れを防ぐために、住

宅用火災警報器を設置する

②寝具や衣類、カーテンから

の火災を防ぐために、防災品

を使用する

③火を小さいうちに消すた

め、住宅用消火器を設置する

④お年寄りや体の不自由な人

を守るため、隣近所の協力体

制を作る



●住警器が古くなってきたら

新築住宅への住宅用火災警

報器設置が義務化されてか

ら、10年以上が経過しました。

設置後、10年以上経過したも

のは、電子部品などの劣化が

考えられるため、本体の交換

をお勧めします。

●住警器は燃やせないごみへ

廃棄の際は、住宅用火災警

報器から電池を取り外してく

ださい。電池は、販売店の回収

箱へ、本体は燃やせないごみ

として処理してください。

【問い合わせ】消防本部予防課

(予防建築係)

☎0220(22)1900

Information

02

宿泊しながら農作業を体験 ファームステイ受入会員を募集

市グリーン・ツーリズム推進協議会は、平成31年度に予定している宿泊農業体験(ファームステイ)の受入会員を募集します。

ファームステイでは、子ども

たちを自宅に宿泊させ、農

作業や家事の手伝いなど、農

家の暮らしを体験してもらい

ます。

特別なことをする必要はな

く、普段の仕事子どもたち

と一緒に作業します。受入会

員には、受入料金をお支払い

します。

【受入人数】1戸当たり3～5

人程度

【受入料金】1泊2日／1人当

たり7千円

【申込方法】電話

【年会費】千円

【申し込み・問い合わせ】市グ

リーン・ツーリズム推進協議

会事務局(産業経済部商業観

光課内)

☎0220(34)2734

Information
04

登米市ふるさと応援寄附金の返礼品協力事業者を募集しています

登米市にふるさと納税をした人の返礼品として、地場産品やサービスが提供でき、市内に事業所などがある企業・団体・個人事業者を募集しています。本市の魅力を伝える返礼品として商品を提供することで、全国の人の目に触れ、販路拡大につながることを期待されます。応募を検討している人は、まずはご連絡ください。

【問い合わせ】総務部総務課(財産係) ☎0220(22)2091



休耕田を利用し放牧飼育した「田んぼ豚」(いなぼ)



腕利き、目利きのオーナーが厳選した登米産「仙台牛」(小竹精肉店)



自家生産の生乳から手作りした「チーズ」(チーズ工房狼河原)

Information
05

補助金を上手に活用 事業支援セミナーを開催

国の情勢や最新の動向、各機関の補助金など、支援施策・事業の説明会を開催します。

【日時】3月13日(水)午後1時30分～4時

【場所】中田農村環境改善センター

【対象者】農業者、農業法人、企業、団体、金融機関関係者

※ファクシミリ、電子メールの場合は、所属先、住所、氏名、電話番号を記入し、「平成31年度補助金等活用セミナー参加希望」と明記してください。

【申し込み・問い合わせ】産業経済部産業連携推進課(産業連携係)

※詳細は、市公式ホームページに掲載しています

☎0220(34)2549

☎0220(34)2802
✉sangyorenkei@city.tome.niyagi.jp

Information
06

下水道の接続で快適な生活を

●下水道に早めの接続を

下水道に接続できる地域に住んでいる人は、接続することで、家庭内雑排水が直接側溝に流れないため、悪臭などが無くなり、河川の水質が改善します。

また、水路などの公共用水域をきれいにし、自然環境の保全につながるため、早めの接続をお願いします。

●下水道排出汚水量の認定制度をご利用ください

水道水以外(井戸水など)を

使用している人、下水道に一部接続している人、醸造業・製氷業などの事業を営む人で、使用水量が下水道に流す汚水量と著しく異なる場合、排出汚水量を認定し、下水道使用料を算定します。

建設部下水道課に備え付けの「排出汚水量申告書」を提出してください。「排出汚水量申告書」は、市公式ホームページからもダウンロードできます。

※すでに提出し、認定を受けます。

ている人も、年度ごとに提出が必要です

【認定制度の該当例】▼自家水(井戸水など)を使用している
▼水道水を次のとおり使用している
①牛や豚などの畜舎
②年間を通して出荷する野菜や花卉を栽培のビニールハウスなど
③大量の水を使った製造業など
④一時的な育苗(原則として1カ月)

【申請・問い合わせ】建設部下水道課(事業管理係)

☎0220(34)2359

Information 07

移住・定住促進に向け、住宅家賃を助成 新生活を応援する「住まいサポート」

市内に転入し、民間住宅などを賃借した夫婦の家賃を助成します。

【対象者】①補助金の交付開始月からさかのぼって、2年以内に市内へ転入し、アパートなどの民間住宅を賃借したどちらかが40歳未満の夫婦(転入日時点、平成29年3月31日までに転入した場合)、平成28年4月1日時点の年齢)②市税などの滞

納が無い人

【補助金額】民間住宅(公的賃貸住宅、官舎、社宅、社員寮は対象外)の家賃から、住宅手当相当額を控除した家賃の2分の1(月額1万5千円を限度) ※平成30年10月～平成31年3月の家賃支払実績に基づき、補助金を交付します
【申請受付期間】3月1日(金)～29日(金)

※移住・定住支援策の詳しい情報は、市公式ホームページに掲載しています

※予算が無くなり次第、受け付け終了となります

※申請方法など、詳しくは問い合わせください

【問い合わせ】企画部企画政策課(移住・定住促進係)／移住・定住相談専用ダイヤル

☎02220(23)7331

Information 09

あなたの会社広告を 市公用車に



市公用車への広告掲載希望者を募集します。皆さんのお店などの走る広告塔として活用ください。

【対象者】市内の事業所や事務所、店舗などを持つ個人、法人
【広告掲載車両】軽ワゴンタイプの車両12台(年間走行距離1万キロ以上、年間稼働日数200日以上)
【申込受付期間】2月20日(水)～3月7日(木)

【申込方法】申込書に必要事項を記入の上、郵送または持参ください(郵送の場合は、封筒に「公用車広告掲載申込」と記載してください)

※詳しくは、問い合わせください

【申し込み・問い合わせ】総務部総務課(財産係)
☎02220(22)2091

Information 08

子育ては十人十色 親の学び研修会を開催

「親と子のコミュニケーション」ショーンかわいいんだけど、毎日毎日のことだから」をテーマに、講座とワークショップを開催します。

子育ては十人十色です。同じ子育て中の親同士で、悩みなどを相談し合えます。託児も無料ですので、気軽に参加ください。
【日時】3月2日(土)午前10時30分～正午

【場所】中田生涯学習センター

【講師】親業訓練インストラクター・PAC認定心理カウンセラー／波多野ゆか氏

【対象】未就学児の保護者 25人

※託児 20人程度(お子さんの飲食物やオムツは持参ください)

【参加費】無料

【申し込み・問い合わせ】教育委員会教育部生涯学習課(生涯学習推進係)



☎02220(34)2698

広告サイズ 掲載位置	1台につき3枠 (縦30㎝×横50㎝[車両両側後列ドア2枠、後部1枠])※広告内容に「登米市有料広告」の表示をすること(サイズ縦30㎝×横24㎝以上)
掲載方法	ラッピングフィルムやカットティングシートなど、容易に剥がれる素材を貼り付けます(車体への直接塗装はできません)
掲載期間	平成31年4月～32年3月末
掲載料	1台当たり4千円/月(年額4万8千円) ※広告の製作費、車両への貼り付け、撤去費用は広告主の負担となります

市立病院に就職希望の看護学生に 奨学資金を貸し付けます



市は、将来、看護師として市立病院での勤務を考えている看護学生に、奨学金を貸し付けます。

● **市看護師奨学金**
【貸付対象者】看護師養成施設に在学する学生で、将来看護師として市立病院(診療所・老人保健施設を含む)に勤務しようとする人
【募集人員・貸付金額】10人程度・月額10万円以内
【貸付期間】貸付決定月から、看護師養成施設を卒業する月まで(看護師養成施設の修学年数を限度)
 ※要件に該当した場合、償還

が全額免除になる場合があります

● **市看護師修学一時金**
【貸付対象者】看護師奨学金貸付対象者のうち希望者
【募集人員・貸付金額】10人程度・20万円以内
【償還方法】無利子貸付(償還免除の制度なし)とし、看護師奨学金貸付の最後の月から10年以内に償還

● **必要事項**
【連帯保証人】2人(1人は家族可、他1人は別世帯で独立生計を営む人)
【申込方法】次の書類を郵送、または持参してください①

貸付申請書② 在学証明書(4月入学予定者は合格通知書または入学通知書の写しを提出し、入学後に在学証明書提出)
 ③ 戸籍抄本④ 在学する大学の学長、学部長、看護師養成施設の長などの推薦調書(4月入学予定者は不要)⑤ その他、市長が必要と認める書類(医学奨学金等貸付応募理由書、履歴書、健康診断書など)
 ※様式は、医療局ホームページからダウンロードできます
【申込受付期間】3月1日(金)～4月5日(金)当日消印有効
【審査方法】書類審査、面接審査(5月下旬予定)▼面接日時など、詳細は別途連絡
【一括償還】退学などにより、貸付目的が達成できない場合は貸し付けを停止し、年10%の利息を加えて一括償還していただきます

【申し込み問い合わせ】
 医療局経営管理部総務課(総務係)
 〒987-10511 / 登米市迫町佐沼字下田中25(登米市民病院内)
 ☎0220(44)4795

11 市医療局職員を募集

職種	採用予定人員	受験資格
看護師	10人程度	【免許保有者】昭和44年4月2日以降に生まれた人 【免許取得見込者】昭和54年4月2日以降に生まれ、平成31年3月31日までに卒業する見込みで免許取得見込みの人 ※長期勤続によるキャリア形成の観点から、応募資格年齢を制限しています

【受験申込書の配布】申込書は、医療局経営管理部総務課で配布しています。郵便で請求する場合は、封筒の表に「看護師採用試験申込書請求」を朱書きの上、宛先を明記し、120円切手を貼った返信用封筒(A4版が入る大きさ)を必ず同封してください
 ※申込書は、医療局ホームページからダウンロードできます

【申込締切】3月1日(金)

※受付時間は平日の午前8時30分から午後5時15分までです

【合格から採用までの手続き】

①合格者は任用候補者名簿に登録し、登録者の中から採用者を決定します。合格者全員が採用されるとは限りませんのでご注意ください

②採用は平成31年5月1日の予定です

試験日程	
試験日	平成31年3月10日(日)
会場	登米市民病院 地域医療連携センター(多目的ホール)
試験方法	小論文試験、人物(面接)試験、健康診査、資格調査
合格発表	3月15日(金)に合格者の受験番号を市公式ホームページに掲載し、全員に結果を郵送で通知

【申し込み・問い合わせ】医療局経営管理部総務課(人事係)

〒987-0511 登米市迫町佐沼字下田中25(登米市民病院内)

☎0220(44)4795

登米市の財政状況

①財政の現状

～市民の皆さんと市の現状を共有し、より良いまちづくりを目指すため財政状況をシリーズで紹介します～

本市の財政は、歳入における市税などの自主財源(※1)が30%に満たない割合で、残りの70%以上を地方交付税などの依存財源(※2)に頼った歳入構造になっています。依存財源が多い本市は、国や県などの予算動向の影響を受けやすく、財政的に弱い状況です。

また、少子高齢化や人口減少により市税収入などの大きな伸びが見込めない中で、今後、扶助費(子どもや高齢者・障がい者などを援助するための費用)や、老朽化した公共施設の維持修繕・改修などの経費が増加することが予測され、さらに厳しい財政状況が見込まれます。

このような厳しい財政状況の中、多様なまちづくり事業を実施するためには、いかにして財源を確保していくかが重要な課題です。

今後の財政運営は「登米市財政健全化基本指針」に基づき、歳入に見合った歳出を基本に、適正な財政規模への取り組みと、効率的な行財政運営を一層推進する必要があります。

【問い合わせ】企画部財政課(財政一係)

☎0220(22)2159

(※1)自主財源＝市独自の収入。家計に例えると給料や不動産の売却収入など

(※2)依存財源＝国や県の意思により定められた額を交付される。国・県支出金は家族からの援助、市債は金融機関からの借りに当たる

登米市財政健全化基本指針

～ 市政運営の根幹である健全な財政運営を目指して～

厳しい財政状況の中、将来にわたり、市民サービスが安定的に提供できる市政運営と、効率的な行財政運営を一層推進し「持続可能な財政基盤の確立」と「次世代に大きな負担を残さない」健全な財政運営を目指すため、下記の基本指針に基づいた取り組みを進めます。

【基本指針】

- 効果的な行財政運営の構築と持続可能な財政基盤の確立を図るため、適正な財政規模への移行と地方債残高の抑制に向けた取り組みを推進します。
- 財政負担を軽減するため、公共施設の最適な配置により維持管理・更新などの経費削減と予算の平準化に向けた取り組みを推進します。

※今月予定していました「登米市の公共施設」はお休みします



功績がたたえられ、賞状を受け取る千葉さん(左から3番目)

とほほ笑んでいました。

千葉さんは「受賞は支えてくれる皆さんのおかげ。これからも生きる力である『人間力』を育むため、子どもたちがいろいろな経験をし、学ぶ場を作っていきたい」と

が評価されました。

同賞は、社会福祉、公共利益のために、力を惜しまず活動している団体の功績をたたえ表彰しているものです。びいす☆かんぱには、ジュニアリーダーを支援するボランティアサークル。小学生の時に活動を体験した子どもたちが、ジュニアリーダーとなり、社会人になってからも後継者を育て、経験を引き継いでいる点が評価されました。

賞を受賞しました。

びいす☆かんぱにいが
みやぎ小さな活動大賞受賞

「2018年度みやぎ小さな活動大賞」の出前表彰式(愛知)

一福祉振興会主催、愛知絢子理事

長)は1月27日でのひらに太陽

の家で行われ、びいす☆かんぱ

にい(迫町千葉拓也代表)が同大

健康

3月の献血日程

- ①2日(土)
▶イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30
- ②9日(土)
▶イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30
- ③26日(火)
▶宮城県登米合同庁舎
13:30～16:30
- ④31日(日)
▶イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30

※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市公式ホームページをご覧ください。お問い合わせは、下記にお問い合せください。

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課
(健康推進係)
☎ 0220(58)2116

自殺予防 仙台いのちの電話

誰にも言えない気持ち
聞かせてください。

☎ 022(718)4343

いろいろなことに、悩み、苦しんでいる人の「こころの声」を聴きます。

こども夜間安心コール

- 電話番号
#8000
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎ 022(212)9390
(プッシュ回線以外の固定電話、PHSから)
- 相談時間
毎日午後7時～翌朝午前8時

休日・夜間診療案内

休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応)
☎ 0229(24)2267

障がい者家族セミナーで 思いを語ろう

家族同士で思いを共有し、前向きな気持ちで日常生活を送れるよう、障がいまたは病気のある人の家族を対象にしたセミナーを開催します。

【日時】3月6日(水)午後1時30分～4時(受付時間＝午後1時～)

【場所】市役所南方庁舎(2階シアターホール)

【内容】▼講話「いのちの満ちるところ」東日本大震災での出会いと在宅緩和ケア」／講師＝高橋悦堂氏(円通山普門寺副住職)▼家族交流会

【参加費】無料

【申込期限】3月1日(金)

【申込方法】電話またはファクシミリで申し込みください

【申し込み・問い合わせ】福祉事務所生活福祉課(障害福祉係)

☎ 0220(58)5552
FAX 0220(58)2375

肺炎球菌感染症 予防接種を忘れずに

市では、高齢者の肺炎球菌感染症予防接種の定期接種対象者に対し、平成30年4月に予診票(紫色の用紙)を配布しています。配布した予診票を使って予防接種できるのは、3月30日までです。予防接種を希望する人は、忘れずに受けてください。

肺炎球菌感染症予防接種の対象者は、65、70、75、80、85、90、95、100歳の今まで肺炎球菌予防接種を受けたことのない人です。対象者には順次、対象となった年度に通知します。

【問い合わせ】市民生活部健康推進課(健康推進係)
☎ 0220(58)2116

米谷病院の新病棟が完成

外来棟・一般病棟・療養病棟を設置



建て替えを進めていた米谷病院の新病棟が完成しました。1階に外来棟、2階に一般病棟40床、3階に療養病棟50床を設け、2月1日に開院。同4日から外来診療を開始しています。

【所在地】登米市東和町米谷字元町200
【診療科目】内科・整形外科・小児科・耳鼻咽喉科
【問い合わせ】米谷病院事務局
☎0220(42)2007

3月のこころの相談

日	場所・受付時間・担当・予約先
4 ㊤	中田保健福祉会館 13:30～15:30 医師 ☎0220(34)2311(中田総合支所)
12 ㊤	米山総合支所 10:00～14:00 カウンセラー ☎0220(55)2112(米山総合支所)
13 ㊤	豊里公民館 13:30～15:30 カウンセラー ☎0225(76)4113(豊里総合支所)
19 ㊤	迫保健センター 13:30～15:30 臨床心理士 ☎0220(22)5554(迫総合支所)

精神科医師などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日前日(土日、祝日を除く)まで、各予約先まで申し込みください。

登米市民病院小児科日曜日救急診療

●診療時間 9:00～17:00
(受付16:30まで)
【問い合わせ】登米市民病院
☎0220(22)5511

3月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
3 ㊤	豊里病院(豊里町) ☎0225(76)2023	豊里病院歯科(豊里町) ☎0225(76)2023
10 ㊤	大坂医院(中田町) ☎0220(34)6625	中江歯科クリニック(迫町) ☎0220(22)7767
17 ㊤	二瓶内科胃腸科医院(迫町) ☎0220(22)6508	まつお歯科医院(迫町) ☎0220(28)2311
21 ㊤ (祝)	上杉皮膚科医院(迫町) ☎0220(21)1380	東和歯科医院(東和町) ☎0220(53)3811
24 ㊤	しのはらクリニック(米山町) ☎0220(23)7387	浅野歯科医院(南方町) ☎0220(29)6036
31 ㊤	米川診療所(東和町) ☎0220(45)2301	安藤歯科医院(迫町) ☎0220(22)0811

●診療時間 9:00～17:00
【休日急患当番医】
●休日・夜間診療案内 ☎0229(24)2267(24時間)
●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511
【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084
※月～金曜日(休日を除く)
【歯科休日当番医】
【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116
※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください

9 TOWNS TOPICS

9つのまちのホットな話題をお届けします

迫



初日の出に無病息災祈り歩く

「元旦あるけあるけ大会」は1月1日、森地区内で開かれ、地区住民約100人がウォーキングしました。

あるけあるけ大会は、歩きながら初日の出を拝み、一年の健康と青少年の健全育成、地域活動を活性化させることが目的。森公民館を発着点とする約5キロメートルのコースを歩き、休憩場所の上行寺境内では、初日の出を見ながら一年間の無病息災を祈りました。参加者全員が無事にゴールし、今回が10回目の参加者には表彰状が贈呈されました。

新春懇談会で抱負を語り合う

「平成31年登米町新春懇談会」(同実行委員会主催、佐藤貞一代表)は1月11日、ホテル望遠閣で開かれ、町内から86人が参加し、新年を祝いました。

懇談会では、登米謡曲会が登米能の式三番と仕舞を披露。式三番は長寿と平和を願い、祝いの席で披露される演目で、会場からは大きな拍手が送られました。参加者は伝統芸能を楽しみながら新年の抱負を語り合い、親睦を深めていました。

登米



東和



郷土の歴史学び文化財を守る

「登米市文化財防火訓練」は1月27日、米川八幡神社で開かれ、地域の自主防災組織、消防団員、消防後援会員や婦人防火クラブ員など約120人が参加しました。

防火訓練の前に、米川小学校体育館で東和町郷土史研究会の佐藤直喜氏による文化財講話があり、参加者は脈々と伝承されてきた郷土の歴史に深く聞き入っていました。防火訓練では、先人から受け継いだ貴重な文化財を火災から守るため、真剣な表情で取り組んでいました。

オリジナルのたこで風と遊ぶ

「凧作り凧あげ大会」(いしのもり地域づくり実践プロジェクト主催、瀬戸栄典総括リーダー)は1月26日、石森ふれあいセンターで開かれ、石森地区の住民32人がオリジナルのたこ作りに挑戦しました。

参加者は、思い思いの絵を描いた紙に割竹を付け、たこ糸を通す作業などを体験。慣れない作業にも工夫しながら丁寧に進め、完成後はそれぞれの個性光るたこを揚げて楽しんでいました。

中田



豊里



ジュニアリーダーが集い学ぶ

「ジュニアリーダー『赤い鳥』交流&研修会」(豊里町子ども会育成会連合会主催、遠藤たえ子会長)は12月23日、豊里公民館で開かれ、市内外から5サークル42人が参加し、交流を深めながら研修しました。

この事業は、ダンスやレクリエーションなどの研修を通して、今後のジュニアリーダー活動を充実させることが目的。参加者は、危険予知トレーニングやキャンプファイヤーの練習をしながら、楽しく充実した時間を過ごしました。

地域ので交通死亡事故ゼロ

米山町中津山地区の「交通死亡事故ゼロ3500日達成表彰式」は1月8日、中津山公民館で開かれ、市交通安全対策協議会と佐沼警察署から中津山コミュニティ運営協議会(沼田一夫会長)へ表彰状が送られました。

同地区では2009年6月から交通死亡事故ゼロを継続し、1月6日で3500日を達成。沼田会長は「今後も死亡事故が発生しないように、地域住民・団体の力を借りながら交通安全活動をしていきたい」と決意を述べました。

米山



石越



勝利への決意を竹刀に込めて

「第65回石越町剣道大会」(石越町剣道協会主催、工藤孝志会長)は1月20日、石越公民館で開かれ、町内の剣道愛好家など約50人が鍛錬の成果を発揮しました。

試合は、参加者が2チームに分かれた紅白戦と、年代別に5ブロックに分かれた個人戦で競いました。個人戦の後には、年代別優勝者による総合優勝杯をかけた試合があり、寒さを吹き飛ばすように、鋭い気合を掛け合いながら白熱した戦いを繰り広げました。

3色餅でゆとり持ち安全運転

「交通安全餅餅キャンペーン」(南方地区交通安全指導隊、佐沼地区交通安全協会南方支部共催)は2月3日、登米みなみ商工会南方支所前の県道交差点で実施されました。

キャンペーンは、積雪や凍結している冬道の事故防止を注意喚起することが目的。「気もちにゆとりをもちましょう」をテーマに、野菜を混ぜて信号機と同じ3色に加工した手作りの餅を配りながら、通りかかった自動車の運転手に笑顔で安全運転を呼び掛けました。

南方



津山



イナイリュウで津山を再発見

「第21回登米市民劇場『夢フェスタ水の里』の説明会」は1月17日、津山老人福祉センターで開かれ、制作委員や地域住民など約50人が参加しました。

夢フェスタ水の里は、市内の歴史や逸話を題材に、市民自らが創り上げる市民劇場です。21回目の題材は、津山町で化石が発見されたイナイリュウ。太古から現代への歴史を感じることができる内容に、参加者は興味深く耳を傾けていました。公演は、2020年3月に予定しています。

Books

3月のおすすめ図書を紹介

Monthly Hot Communication

今月は迫図書館です

一般向け

PICKUP_04 「姫君の賦」



玉岡 かおる／著
徳川家康の孫娘で、幼くして豊臣秀頼に嫁いだ千姫は、大阪城落城後、波乱に満ちた生涯を送ります。時代に翻弄された女性の思いとは。

PICKUP_05 「大人の礼服とマナー」



おおいし れいこ／構成・執筆
卒業式や入学式などのフォーマルな場は、きちんとした装いやマナーが大切です。周りに失礼がないような振る舞いや服装など迷ったときに読みたい1冊です。

PICKUP_06 「手作り通園通学グッズ」



ブティック社／発行
人気のキャラクタープリント生地を使った、便利な通園・通学小物を掲載。手提げバッグ、靴入れ、着替え袋を始め、お弁当グッズを写真解説とともに紹介。

子ども向け

PICKUP_01 「おおきくなったら きみはなんになる？」



藤本 ともひこ／文
卒園、卒業を迎える子どもたちに送る応援歌。大きくなったら、なりたいもの、やりたいことは何か。絵本作家が、毎年卒園式で語りかけてきた言葉が絵本に。

PICKUP_02 「旬ってなに？」

季節の食べもの 春



本多 京子／監修
食べものの旬とは、野菜や魚などがたくさん採れて、最もおいしくなる時期のこと。春が旬の食べものはどんなものがあるか、絵や写真で楽しく学べます。

PICKUP_03 「小学生になったら図鑑」



長谷川 康男／監修
小学校に入る前に知っておきたいこと、入ってから役立つことなど、楽しくなるコツとヒントが366項目。学校生活にまつわる最新情報が満載です。

続々新刊が入荷。詳しくは市公式ホームページで

●Library Topics

みんなの図書館

利用者の声や図書館のイベントなどをお知らせします

本は期限内に返却を

貸出期間は貸出日から14日間です

貸出期間を過ぎると、次に読みたい人に貸し出しができませんので、期限内に返却してください。

毎年、本を借りたまま転出し、連絡が取れなくなる人がいます。特に、進学や就職、転勤などで転出を予定している人は、もう一度、図書館から借りている本がないか確認をお願いします。

家族に本を借りている人がいた場合は、返却するよう声掛けをお願いします。また、住所や連絡先など、利用者カードの情報に変更がある場合は修正しますので、最寄りの図書館(室)で手続きしてください。



- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜、祝日、年末年始など(中田図書室は祝日も開室)
※その他、館内整理など不定期での休館もありますので問い合わせください
- 問い合わせ 迫図書館 ☎0220(22)9820
登米図書室 ☎0220(52)5330
中田図書室 ☎0220(34)8081

This Month
Pick Up
Hot
Communication

Books

Health

Young

Dream

Child

Half
Century

One's
Home

おめでとうございます
祝100歳

ぼくわたしむし歯ないんだよ

Monthly Hot Communication

1月22日までの3歳児健診でむし歯のなかった子どもたち

須藤 律子さん
(津山町・柳風園)
大正8年1月5日生まれ



律子さんは埼玉県浦和市出身。結婚後、南三陸町で生活し、7人の子どもを育て上げました。東日本大震災で被災し、現在は津山町の柳風園で生活しています。なまりがなく、はきはき話す律子さんは、孫に会うことが一番の楽しみ。今でも孫たちが遊びに来ると、一人一人の名前を間違えずに呼びます。長男の新機さんは「須藤家で一番の長生きなので、このままずっと元気でいてほしい」と話していました。



上野 壮太くん
(迫町坂戸)



尾形 頼翔くん
(迫町江合)



鎌田 てん太くん
(迫町大網南)



菊川 蒼斗くん
(迫町中江)



佐竹 杏夏ちゃん
(迫町山ノ神)



高橋 瑛太くん
(迫町永田)



千葉 大翔くん
(迫町江合)



千葉 未悠ちゃん
(迫町鉄砲丁)



富塚 瑛央くん
(迫町江合)



藤村 奏太くん
(迫町江合)



三浦 結衣ちゃん
(迫町天形)



山崎 祐愛ちゃん
(東町米谷1区)



岩淵 遼馬くん
(中田町新小路)



鶴川 大和くん
(中田町神ノ木)



江畑 皓平くん
(中田町長根)



阿部 昇さん
(登米町・鉄山)
大正8年1月12日生まれ

生まれも育ちも登米町の昇さん。現在の一番の楽しみは、週に5日、欠かさず通っている遠山荘(登米町)でのデイスーパービス。輪投げなどのゲームでは、よく上位に入賞し、周りに元気な姿を見せています。四世代家族8人で住んでいる自宅は、約40年前に昇さんが自ら植えた木で建てた自慢の家です。長男の優さんは「このまま元気で、登米市一の長寿を目指し、長生きしてほしい」と願っていました。



木村 結依ちゃん
(中田町小島)



佐々木 瑠依愛ちゃん
(中田町南加賀野)



佐々木 玲和ちゃん
(中田町浅部)



菅原 瑞稀ちゃん
(中田町新田)



高橋 健哉くん
(中田町新橋)



牧野 伶奈ちゃん
(中田町巻)



三浦 健くん
(中田町茶畑)



梶原 康雅くん
(豊里町横町)



高橋 由奈ちゃん
(豊里町上町)



加藤 詩琴ちゃん
(米山町城内)

武山 ふずさん
(豊里町・竹花)
大正8年1月15日生まれ



結婚し、豊里町で養豚を営んでいたふずさん。現在は、豊里老人保健施設に入所しています。最近の楽しみは、施設のみんなと世間話をすること。100歳を迎えた今でも、自分の気持ちをしっかりと伝えます。好きな色を聞かれると、はつきりとした口調で「ピンク」と答えていました。ふずさんは「100歳を迎えられるなんて夢にも思いませんでした。皆さんに祝福されて、ありがたいです」と頬を緩めていました。



高野 令瑚くん
(米山町八軒小路)



高橋 大神くん
(米山町中塚)



福泉 大輝くん
(米山町追土地)



菅原 沙那ちゃん
(石越町第十一)



菅原 多瑛ちゃん
(石越町第八)



須藤 太くん
(南方町北本郷)



星 美陽ちゃん
(南方町大袋)



山田 悠斗くん
(南方町北本郷)



須藤 翔吾くん
(津山町横山9区)

むし歯がなかった子は、市内9地区で45人中34人でした

高嶋 唯菜さん(20)

たかしま・ゆいな
米山町・六軒屋敷

- ★**身長と血液型** 158㎝でA型です。
- ★**現在は** 青森県にある北里大学獣医学部の2年生で、動物の飼育方法や栄養などについて学んでいます。子どもの頃から動物が好きで、よく動物園に連れて行ってもらいました。特にゾウやキリンなどの大きい動物が好きです。卒業したら動物園の飼育員になりたいと思っています。
- ★**自分の性格** 責任感が強いと思います。何かを始めたら、必ず最後まで頑張ります。
- ★**趣味は** 小学1年から始めた陸上を大学でも続けています。高校の時に800mで県大会の決勝まで進めたときはうれしかったです。大学で続けるつもりはありませんでしたが、部活の見学に行ってみたら「やっぱり走りたい」と思ったので陸上部に入ることになりました。
- ★**休日は** 走ったり、友達と出掛けたりしています。スイーツが好きなので、友達とよく食べに行きますね。最近はミルクレープにはまっています。
- ★**今やってみたいことは** 前から写真に興味があったので、最近カメラを買って写真部にも入部しました。今は風景を撮ることがほとんどですが、大好きな動物の写真も撮りに行きたいですね。
- ★**理想の男性像** どちらかというと話を聞く方が好きなので、よくしゃべってくれる人がいいですね。
- ★**登米市について一言** 家族や友達がいるので、とても安心できる場所です。陸上をしているので、陸上競技場があるといいなと思います。



～「わが家のアイドル」を募集～

3歳までの子どもたちを募集しています。ご家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしております。
 <応募方法>①氏名(ふりがな)・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者の氏名⑦コメント(50字以内)⑧写真データを添付し応募してください <応募先>総務部市長公室広報広聴係
 〒987-0511 迫町佐沼字中江二丁目6番地1 Eメール:koho@city.tome.miyagi.jp 電子申請:
<https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi/uketsuke/dform.do?acs=212IdolMyHome>

電子申請 QR コード





Dream

ぼくとわたしの夢

Monthly Hot Communication

横澤 悠希さん

よこさわ・はるき 登米中2年
登米町・岡谷地

福祉の仕事を通して人助けを

私の将来の夢は、福祉の仕事に就くことです。その夢を抱いたきっかけは、私が病院に行ったときのことでした。

病院の待合室で隣に座っていたおじいさんが、なかなかペットボトルのキャップを開けられずにいたので、私が代わりに開けてあげました。おじいさんは、笑顔で「ありがとうございます」と言ってくれました。そのときの感謝の言葉がとてもうれしく、今でも忘れられません。小学生の頃から人を助ける仕事がしたいと思っていましたが、この経験をきっかけに、お年寄りのために福祉の仕事がしたいと考えるようになりました。

私には、将来のために心掛けていることがあります。それは周囲の人への気配りを欠かさず、困っている人を助けることです。いずれは、人のために自然に体が動くような人間になりたいです。私にきっかけをくれたおじいさんのためにも、勉強を頑張って必ず自分の夢をかなえたいです。

Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



友田 陽斗くん(1歳)

2018年1月17日生まれ
迫町・中江 敦士さんの長男
パパとママの元気の源です。いっぱい笑って泣いて大きくなろうね。



佐藤 颯介くん(1歳)

2017年3月11日生まれ
中田町・町 弘隆さんの長男
お姉ちゃんのまねっこ大好き。わが家のアイドルです。



榊原 龍二くん(3歳)

2015年11月29日生まれ
中田町・加賀野一 一美さんの次男
保育所で教えてもらった手遊び歌を、毎日家でやっている龍ちゃん。アンパンマンが大好きです。

Half Century

寄り添い半世紀

Monthly Hot Communication



金田 庄七さん (81)
光子さん (78)
登米町・峯畑
1962(昭和37)年4月入籍

これからも足並みそろえて元気でいたい

★二人のなれ初めは

【庄七】親戚から勧められたのがきっかけだったよ。

【光子】親に勧められて結婚したよ。主人の兄が医者で、親に「いい人たちが嫁げ」って

言われたの(笑)。

★第一印象は

【光子】とっても親切だったよ。すごく気が利くの。

★結婚当時の思い出は

【庄七】妻に農作業を手伝ってもらったけど、それまで農作業したごどねがったから苦労掛げだと思っ。

【光子】バイクで元朝参りとか、いろんな場所に行ったね。

★お互いの性格は

【庄七】芯があってしっかりしてるよ。

【光子】とにかく几帳面。細かいけど、気になったことは何でも自分でするから助かるの。

★夫婦円満のコツは

【庄七】けんかになるごどもあるけど、言い合っても何でも会話することがな。そして終わったらすぐ忘れるごどだね。

★現在の楽しみは

【庄七】ゲートボールと地域活動が楽しみ。健康にもいいが、これからも続けで元気に生活したいね。

【光子】ずっと大正琴と踊りをしているから、いつまでも続けていきたいの。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

「ふるさとを思う」

1958(昭和33)年に登米高校を卒業し、仙台の税務講習所を経て、東京国税局管内で通算42年の税務官吏を経験しました。その後、千葉県成田市で税理士になり、20年がたちます。

古里「とよま」を離れてから60年がたちました。幼少期の思い出は、今では信じられないうと思えますが、真冬になると北上川が凍って、雪車で対岸まで渡ることができました。小学4年の時には、北上川が決壊して町が水浸しになり、2週間ほど学校が休みになったことも忘れられません。また、石巻市の日和山へ遠足に行ったことや、中学生の時に羽沢地区でスギを植林したことが思い出されます。青春

真っ盛りの高校時代は、思い出がたくさんあり過ぎて、きりがありません。

古里へは、子どもが小学生ぐらいのうちは、夏休みに合わせてお盆に帰郷していました。一般道で休みながらではありませんが、当時は車で11時間ほどかかりました。今では成田市から高速道路を使い、三陸道を通ると登米インターまで7時間かからずに実家に帰ることが出来ます。ここまですべて交通網が発展したことに驚きました。

今では、平成の大合併により登米市になりました。登米市の自慢は、やはりササニシキだと思えます。TPPにより、これから地場産業がどのように変わっていくのか気になっていきます。また、明治村の観光産業は、ほかの地区との連携や宣伝次第でまだまだ伸びると思えます。

私は在京町人会として、東京登米会と関東地区登米高校同窓会に欠かさず出席しています。どちらとも和気あいあいとして楽しく、あつという間に時間が過ぎてしまっています。いつまでもこの会を残していきたいと思っています。これからも、遠くから登米市の発展を願っています。



飯田 博さん (79)
東京登米会
登米町(前舟橋)出身
(旧姓II及川)

おらほの道の駅

道の駅みなみかた 「もっこりの里」



道の駅みなみかたで加工品を製造している惣菜工房代表の柴崎さん。「手土産用のごぼうチップスも販売しています」と紹介してくれました。

今月は、道の駅みなみかた「もっこりの里」の菅原あずささんにお話を伺いました。
Q お勧め商品などを教えてください

道の駅みなみかたの定番商品となった「ごぼうチップス」がお勧めです。市内産のごぼうを使い、スライスして片栗粉をまぶして油で揚げたものです。店舗内にある加工場で製造しているため、作りたてだからこそ「パリッ」とした食感と、食欲をそそるゴボウの香ばしい匂いが特徴の商品です。

発売以来、10年以上人気



しょうが味やカレー味など、さまざまな味を販売しています。各250円

あり、現在では9種類の味を取りそろえています。その中でも、塩味やあらびき塩こしょう味が売れ筋で、子どもたちにはチキンコンソメ味が人気です。
また、しそ巻きも通年で人



昔ながらのしそ巻きも人気商品

気があり、辛口の南蛮味噌も販売しています。そのほかにも、おいしい加工品や地元農家の新鮮な野菜を販売していますので、ぜひお買い求めください。
【問い合わせ】道の駅みなみかた「もっこりの里」
☎0220(58)3111

まちの文芸

俳句・川柳

作品募集!

●4月号は短歌です。住所・氏名電話番号を記入し、2月28日(木)までご応募ください。作品・氏名には全てふりがなを振ってください。
●応募者多数の場合選考して掲載します。

俳句

恙無く喜寿を迎へて年新た
持ち寄りて古布より生る福幸びな
雪国の雪の深さのツアーかな
良き秋や牛久大仏よりの富士
子らの名を書き懐にお年玉
年の瀬や家族総出の邪気払ひ
万物の祈りを吸ふや初明り

小野寺智子 (迫)
遊佐 弘子 (迫)
大橋 久子 (東和)
小野寺好道 (東和)
村上 君枝 (東和)
小野寺夕へ子 (中田)
菊地 典子 (中田)

松過の酒器のしづかや夕厨

初日の出壊れかかりし地球かな
病む夫に新聞読んで雪の朝
雪の朝一羽のからす枝に伏す
久しぶり友と語りぬ日向ぼこ
日向ぼこ猫にも好きな場所のあり
「災」と世相を語る師走かな
日向ぼこナツメロ聞きつ五七五

黒田 律子 (中田)
近藤 讓行 (中田)
及川レイ子 (米山)
高橋 榮子 (南方)
浅野のり子 (津山)
佐竹 恒子 (津山)
佐藤喜美子 (津山)
高橋ちよの (津山)

情報場 広場 Information

催し

高倉勝子美術館 「桜小路」で春季展

高倉勝子美術館「桜小路」は、本年10月に10周年を迎えます。登米町を散策がてら、春めく高倉勝子の世界をお楽しみください。

【開催期間】3月21日(木・祝)～4月30日(火・祝)
【入館料】一般＝2000円、高校生＝1500円、小中学生＝1000円
【問い合わせ】とよま振興公社 ☎0220(52)5566

企画展「お殿様の教養 仙台藩の武家文化」開催

本年は、仙台藩4代藩主伊達綱村の没後300年に当た

**夜間納税相談窓口
(2月・3月分)**
【日時】2月28日(木)
3月28日(木)
いずれも午後8時まで
【場所】総務部収納対策課
(迫庁舎1階)
【問い合わせ】
総務部収納対策課(徴収対策係)
☎0220(22)2169

ります。綱村は寛文事件(伊達騒動)が有名である一方、茶道や修史編さん事業などの教養でも注目されています。領内巡検では登米地方を訪れ、異母弟の村直が登米伊達家の養子になるなど、本市と深い関わりがある人物です。今回は、当時のお殿様の教養に関する資料を展示します。

※前期、後期で一部資料の入れ替えがあります
【開催期間】▼前期＝3月16日(土)～4月21日(日)▼後期＝4月23日(火)～5月19日(日)

※休館日は、毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は、翌平日)
【場所】市歴史博物館(企画展示室)

【入館料】無料
●展示解説
【日時】①4月13日(土)午前11時～11時30分 ②5月4日(土)・

祝)午前11時～11時30分
【参加費】無料
※事前申し込み不要
●歴史講演会
【内容】「仙台藩の藩主と館主の教養」引き継がれた豊かな感性へ
【講師】伊達宗弘氏(仙台大学客員教授)
【日時】3月21日(木・祝)午後1時30分～3時30分
【定員】30人
※要事前申し込み
【参加費】無料
【問い合わせ】市歴史博物館 ☎0220(21)5411



和歌懐紙「咲時ハ」

オレンジカフェで 癒しのひとときを

オレンジカフェは、認知症の患者、その家族などが集まり、情報交換したり、おしゃべりを楽しんだりする場です。

音楽の生演奏を聴き、お茶を飲みながら、誰でも相談や専門家のアドバイスが受けられます。
【日時】3月10日(日)午後1時30分～3時30分
【場所】豊里多目的研修センター
【参加費】500円
【定員】40人
【申し込み・問い合わせ】
▼NAOMUSICOFFICE(担当＝山本) ☎090(7329)4277
▼迫地域包括支援センター(担当＝佐藤) ☎0220(22)1152

募集

JICA 海外協力隊を募集

JICA(独立行政法人国際協力機構)では、海外協力隊を募集しています。

JICAは海外で開発途上国の人と生活し、技術や経験を生かして活動するボランティアです。

【募集期限】4月3日(水)まで
【応募資格】日本国籍を持ち、昭和24年4月5日から平成11年9月2日に生まれた人

確かな技術で まかせて安心 広告

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて 広告

KN KUMANEN
快適生活 創造企業
熊谷燃料住設株式会社

災害時安定供給施設

- アクアショップ KUMANEN
- BFC クマナン
- コインランドリー 清潔空間
- なごみの家きらり
- 【関連企業】
- 熊ネオウィング

〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字北畝田 120 番 1
TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732
http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp

住宅入居者を募集

募集する住宅

定住促進住宅	中田定住促進住宅 2号棟 502号室 (5階) (中田町石森字前田 8 8 番地 1) ▶ 募集戸数 = 1戸(2DK) / 家賃月額 = 2万800円 / 駐車場利用は1台まで
--------	--

【入居資格】 住宅に困っている世帯
※定住促進住宅は、一定以上の所得があることなどの入居要件があります。詳しくは、建設部住宅都市整備課へ問い合わせください

※駐車場利用は、別途1台2千円かかります

【申込期限】 3月5日(火) ※期限厳守

【申し込み】 建設部住宅都市整備課(市役所中田庁舎 2階)

※郵送不可

【その他】 東和定住促進住宅、豊里定住促進住宅、石越定住促進住宅は随時募集に切り替えています。入居希望者は住宅都市整備課まで問い合わせください

【問い合わせ】 建設部住宅都市整備課(住宅整備係)

☎ 0220(34)2316

募集する住宅

東日本大震災により市内・市外で被災し、住宅を失っている人を対象に、災害公営住宅の入居者を募集します。

【所在地】 迫町佐沼字大綱407番地6
【住宅名】 迫西大綱第二住宅 9号、11号(集合住宅平屋(一部2階建)、2DK)
【募集戸数】 2戸
【有料駐車場】 1台まで
【対象】 ①住宅のり災程度が全壊、または全流失の世帯
②住宅のり災程度が半壊、大規模半壊で解体を余儀なくされた世帯
※入居資格やその他の要件がありますので、詳しくは問い合わせください。
【募集開始】 2月19日(火)
※随時募集のため、受け付けは先着順です。申込者が募集戸数に達し次第、終了となります
【問い合わせ】 建設部住宅都市整備課(住宅整備係)
☎ 0220(34)2316



【問い合わせ】 消防署救急係
☎ 0220(22)2119

【申込方法】 消防署、各出張所へ電話で申し込みください
※再講習者も募集しています

【日時】 3月17日(日) 午前9時～正午
【場所】 消防防災センター
【定員】 30人(先着順)
【申込期限】 3月11日(月)

【申込期間】 3月1日(金)～20日(水) 必着
【講習会・研修共通事項】
【対象】 宮城県在住のひとり親または寡婦で全日程受講できる人
【場所】 宮城県母子・父子福祉センター
【託児】 無料
※3歳から小学3年生まで
【申込方法】 講習名・住所・氏名・電話番号・託児の有無(子どもの年齢)を記入し、郵送またはファクシミリで宮城県母子・父子福祉センターまで申し込みください

〒983-0832 / 仙台市宮城野区安養寺3-7-3
☎ 022(256)6512
FAX 022(256)6512

**大事な命を救うため
普通救命講習会を開催**

DAIYU HOME CENTER
ダイユーエイト 登米中田店

毎月8のつく日 8日 18日 28日 + 毎週土曜日

税込3,240円以上お買上げで

ポイント 5倍

春の自転車勢揃い!

※写真はイメージです

ご購入特典

特典1 自転車ご購入のお客様 3ヶ月点検無料	特典2 防犯登録(有料)のお客様 盗難補償付	特典3 自転車ご購入につきご不用の自転車 1台 無料引取
------------------------------	------------------------------	------------------------------------

毎月8のつく日 8日 18日 28日 + 毎週土曜日

税込3,240円以上お買上げで

ポイント 5倍

ダイユーエイト 登米中田店案内図 広告

宮城県登米市中田町石森字駒率400
TEL 0220-23-9433

営業時間 あさ8時～よる8時まで

登米市は自主財源を確保するため、広報とために有料広告を掲載しています。

第60回中田地区 ピンポン大会参加者募集

【日時】3月14日(木)午後6時30分～(受付時間)午後6時()

【場所】中田総合体育館

【参加資格】中田町内在住者、または勤務者

【内容】団体戦(3シングルス・硬式)▼家族・職場・友人・男女混合可▼1人で参加希望、人数がそろわない場合などは、問い合わせください

【参加費】1人 300円

【申込方法】電話または中田総合体育館、大会事務局に備え付けの申込用紙か任意の用紙に、チーム名、参加者全員の氏名、年齢、電話番号、中田地区ピンポン大会参加希望と明記の上、ファクシミリで送信してください

【申込期限】3月6日(水)

【申し込み・問い合わせ】大会事務局(中田町卓球協会・アリスモード内)担当 佐瀬

☎ 0220(58)2788
FAX 0220(58)2787

特別国内感動体験 プログラム参加者募集

石川県金沢市から愛知県名古屋までを、徒歩や路線バ



※出発地により参加費が異なります

【申し込み・問い合わせ】国際青少年研修協会
☎ 03(6417)9721
FAX 03(6417)9724
✉ info@kskr.or.jp

ねんきんだより

異動時期は国民年金の届け出を忘れずに

年金加入者は、職業などにより、3つの種別に分かれます。20～60歳の間に種別が変わる場合は、届け出が必要です。

●保険料の納付

第1号被保険者は、給料から天引きされる会社員などと異なり、自分で保険料月額1万6340円(平成30年度)を納めなければなりません。加入手続き後、納付書が送付

されますので、銀行、農協、信用組合、信用金庫、郵便局やコンビニエンスストアなどの窓口で支払うか、口座振替をご利用ください。収入が無く、納付が困難な場合は、申請によって保険料を免除または猶予する制度があります。学生には、学生納付特例制度がありますので、年金事務所または最寄りの総合支所市民課までご相談ください。

【問い合わせ】

▼古川年金事務所
☎ 0229(23)1200
▼市民生活部国保年金課(年金医療係)
☎ 0220(58)2166

■第1号被保険者

(学生、フリーター、自営業者、農業従事者、無職の人など)

こんなとき	変更後の種別	届け出先
就職して厚生年金に加入したとき	第2号被保険者	勤務先
第2号被保険者の扶養に入ったとき	第3号被保険者	配偶者の勤務先

■第2号被保険者

(会社員、公務員など)

こんなとき	変更後の種別	届け出先
退職したとき	第1号被保険者	各総合支所市民課
退職して第2号被保険者の扶養に入ったとき	第3号被保険者	配偶者の勤務先

■第3号被保険者

(第2号被保険者に扶養されている配偶者)

こんなとき	変更後の種別	届け出先
収入が増えるなどして扶養から外れたとき	第1号被保険者	各総合支所市民課
扶養している配偶者が65歳になったとき		
就職して厚生年金や共済組合に加入したとき	第2号被保険者	勤務先
扶養している配偶者の加入する年金制度が変わったとき	第3号被保険者	配偶者の勤務先

株式会社
割烹くまがい

…働く会社… 法事・宴会 広告
中田中学校通り 0220-34-5002

㈱市民葬祭
誠香社

葬儀からご法要までの一環システム
登米市内ホールは5ヶ所ございます。(お選びいただけます)
24時間受付 0220-34-4856(代表)

介護福祉士実務者研修 受講生を募集

【研修日時】①6月11日から7月9日までの毎週火曜、午前9時30分〜午後6時②8月19日から9月16日までの毎週月曜、午前9時30分〜午後6時

【研修場所】飛鳥未来きずな高等学校(旧米山高校跡地)

【受講料】初任者研修修了者、ヘルパー2級保有者⇨8万9990円(税別、テキスト代込み)

※保有資格により受講料が変わります

【定員】16人(応募が10人に満たないときは、開催しない場合があります)

【申込期限】①4月10日(水)②6月12日(水)

【問い合わせ】日本教育クリエイト三幸福祉カレッジ
☎0120(294)350

消費生活相談員を 募集します

【業務内容】消費生活に関する相談、啓発などに関する業務

【任用期間】平成31年4月1日〜32年3月31日(更新する場合あり)

【応募期限】3月1日(金)

【応募方法】ハローワーク紹介

状履歴書、小論文を提出
※詳しくは、ハローワークの求人情報を確認ください

【問い合わせ】県東部地方振興事務所登米地域事務所(県民サービスセンター)
☎0220(22)6111

フットマッサージ ボランティア養成講座開催



「登米市足もみた〜い」がフットマッサージボランティア養成講座を開催します。

登米市足もみた〜いは、2016年に結成し、市内福祉施設やイベントなどで活動中です。詳しくは、社会福祉協議会まで問い合わせください。

【日時】3月12日(火)、14日(木)午前10時〜午後4時
※両日受講ください

【場所】中田老人福祉センター
【内容】自分や相手の足をマッサージする技術を学ぶ
【定員】35人
【受講料】無料
【申込期限】3月5日(火)
【申し込み・問い合わせ】登米市社会福祉協議会本部 ☎0220(21)6310
登米市社会福祉協議会各支所

意見をお寄せください 市議会モニターを募集

市民の皆さんから議会運営に関する意見を寄せていただくため「登米市議会モニター」を募集します。

【職務内容】▼本会議や委員会などを、議場やインターネット配信で傍聴すること▼議会運営への意見、提案などを文書により提出すること▼議会との意見交換会に参加すること▼議会で実施するアンケート調査に回答すること

【応募資格】▼満18歳以上▼議会運営に深い関心を持つ人▼地方公共団体の議員でない人▼常勤の公務員でない人
【任期】委嘱された日〜平成32年3月31日

【募集人員】20人以内
【応募方法】住所、氏名(ふりが

な)、性別、生年月日(年齢)、電話番号、職業を任意の様式に記入し、議会事務局まで持参するか、郵送、ファクシミリ、電子メールのいずれかで申し込みください

【募集期限】2月28日(木)(当日消印有効)

【申し込み・問い合わせ】議会事務局(議事・庶務係)
〒987-0511 迫町佐沼字中江二丁目6-1
☎0220(22)1913
FAX0220(22)9225
✉gikaijimu@tome.miyagi.jp

お知らせ

自動車の登録手続きは
お早めに

毎年3月は、名義変更の手続きなどが集中し、大変混雑します。週末などは、特に混雑が予想され、待ち時間が長時間になります。早めの手続きにご協力をお願いします。

問い合わせ

▼軽自動車に関すること⇨軽自動車検査協会宮城主管事務所 ☎050(3816)1830
▼自動車に関すること⇨東北運輸局宮城運輸支局 ☎022(235)2517

TEL.022(235)2517

人と環境への 新しい優しさを目指して お気軽にご相談下さい	株式会社 清建 環境プロバイダ 本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658	仙台(営)/〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央3丁目181 泉ネットワーク7ビル2階 TEL.022-797-5930 FAX.022-797-6980 南三陸(営)/〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122 URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp
	有限会社 清建物流 TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535 本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1	有限会社 リースキン宮城 TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字 下田中53番地8

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

3月16日から新田駅が無人駅に

新田駅が無人駅になります。券売機は、これまでどおり利用できます。定期券を購入する場合は、お近くの駅窓口(石越駅、瀬峰駅など)で購入をお願いします。

【問い合わせ】JR東日本お問い合わせセンター
(午前6時～午後12時)
列車時刻、運賃・料金、空席情報 ☎050(2016)1600

子牛の購入補助金が一部変更になります

4月から「畜産総合振興対策事業費補助金」の加算対象牛と上限頭数が変わります。

●繁殖素牛導入事業

加算対象の種雄牛が「好平茂または勝洋」から「洋系波または勝洋」に変わります。

●肥育素牛導入事業

加算対象の種雄牛が「好平茂または勝洋」から「洋系波または勝洋」に変わります。年間対象頭数は、1戸当たり20頭以内から15頭以内になります。

加算する上限頭数は5頭まで、年間対象頭数の15頭以内に含まれます。

※補助要件については問い合わせください

県北幹線道路工事に伴う交通規制にご協力を

みやぎ県北高速幹線道路工事による橋上部の架設工事のため、迫町北方地区の国道398号が夜間通行止めになります。

工事期間中は、通り抜けできませんので、迂回路の通行をお願いします。

【通行止め区間(左図)】



【工事予定期間】

▼1回目 4月8日(月)～26日(金) (期間中10日間程度) 午後10時～午前6時
▼2回目 6月17日(月)～28日(金) (期間中6日間程度) 午後10時～午前6時

【問い合わせ】産業経済部農産園芸畜産課(畜産振興係)
☎0220(34)2713

後10時～午前6時
【問い合わせ】宮城県道路公社
みやぎ県北高速幹線道路工事事務所
☎0220(23)7066

期限内の申告・納税をお願いします

【確定申告期限・納期限】

▼申告所得税および復興特別所得税・贈与税 3月15日(金)
▼消費税および地方消費税 4月1日(月)

【振替日】

▼申告所得税および復興特別所得税 4月22日(月)
▼消費税および地方消費税 4月24日(水)

※振替納税は、預貯金口座から自動的に納税ができる便利な制度です。簡単な手続きで利用でき、一度手続きをすれば継続して利用できますので、ご相談ください

【問い合わせ】佐沼税務署総務課
☎0220(22)2501

身体障がい者などの軽自動車税を減免

身体障害者手帳などをもち、一定の要件に該当する場合は、

軽自動車税を減免します。手帳の等級などを確認しますので、期間内に申請してください。

【申請書類】▼減免申請書(税務課、各総合支所で配布)▼自動車検査証▼運転免許証▼身体障害者手帳▼戦傷病者手帳▼精神保健福祉手帳▼療育手帳▼マイナンバーカードまたはマイナンバー通知カード▼印鑑

【申請期間】4月2日(火)～26日(金)
※継続申請者には、3月下旬に申請書を郵送します

【申請先・問い合わせ】

▼総務部税務課(市民税係)
☎0220(22)2163
▼各総合支所市民課(市民係)

「みやぎ鎮魂の日」に一斉黙とうを

県は、3月11日を「みやぎ鎮魂の日」に定めています。震災で亡くなられた人を追悼し、震災を風化させることなく後世に伝えていくため、一斉黙とうを実施します。ご理解とご協力をお願いします。

【実施日時】3月11日(月)午後2時46分

【実施方法】防災行政無線のサイレン吹鳴を合図に、一斉に黙とう

【問い合わせ】総務部防災課(防災危機対策係)
☎0220(22)2130

相談

無料で支援 事業承継をサポート

円滑な事業の引き継ぎには、最低でも5年は必要とされています。県内の商工会議所、商工会、金融機関などでは、事業承継の初歩から具体的な計画づくりまで無料で支援しています。

【ステップ1】事業承継診断 事業承継までの道筋を経営者と共に確認

【ステップ2】専門家派遣 2人1組で明らかにしたことの相談や事業承継計画づくりの支援

【問い合わせ】宮城県事業承継ネットワーク事務局
☎022(722)3895

職場のトラブル解決をお手伝いします

労働者と事業主とのトラブルが増えています。個別労働紛争の防止や迅速な解決に向

3月の納税

後期高齢者保険料・・・9期

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限 / 4月1日(月)

登米市の人口・世帯数

(平成31年1月末現在)

地区	世帯数	人口(人)			計(前月比)
		男	女		
迫	7,608	10,003	10,571	20,574	(▲22)
登米	1,798	2,308	2,506	4,814	(▲9)
東和	2,356	3,110	3,248	6,358	(▲17)
中田	5,126	7,645	7,998	15,643	(0)
豊里	2,146	3,250	3,315	6,565	(▲9)
米山	2,820	4,445	4,605	9,050	(▲25)
石越	1,582	2,426	2,445	4,871	(1)
南方	2,701	4,228	4,410	8,638	(5)
津山	1,156	1,556	1,699	3,255	(▲4)
合計	27,293	38,971	40,797	79,768	(▲80)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています

市内の交通事故発生状況

(平成31年1月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	H31	H30	増減数
人身事故発生件数	17件	8件	9件
死者数	0人	0人	0人
負傷者数	18人	10人	8人
物損事故発生件数	110件	212件	▲102件

※平成31年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

警察署からのお知らせ

【運転者の皆さんへ】

暖かくなると、冬からの開放感や走りやすさから油断し、スピードの出し過ぎや危険の見落としにつながります。気を引き締めて安全運転を心掛けましょう。

【歩行者の皆さんへ】

夜間外出する際は、明るい服装や反射材を身につけて、運転者に自分の存在を知らせましょう。

市内放射線の測定結果

測定日:平成31年2月1日 単位:マイクロシーベルト

測定地点	測定結果	天気
消防署	0.05	曇り
消防署北出張所(石越)	0.04	晴れ
消防署東出張所(東和)	0.04	曇り
消防署津山出張所	0.05	曇り
消防署南出張所(豊里)	0.04	曇り
消防署西出張所(南方)	0.04	晴れ

空間放射線量の測定結果は市公式ホームページに掲載およびメール配信しています。

● **もの忘れ相談**
高齢者で「最近物忘れが多

● **もの忘れや認知症について相談ください**

▼ 瀬峰総合労働相談コーナー
☎ 0228(38)3131

▼ 宮城労働局総合労働相談コーナー
☎ 022(299)8834

「紛争調整委員会によるあっせん」を無料で実施しています。労働問題でお困りの場合は、総合労働相談コーナーをご利用ください。

● **認知症初期集中支援チームが支援します**
認知症サポート医、看護師、社会福祉士、介護支援専門員などの認知症初期集中支援

● **認知症初期集中支援チームが支援します**

【日時】3月22日(金)午後1時30分
【場所】市役所南方庁舎(1階相談室)

「なった」病院に連れて行きたいけど、本人が行きたくないと言っている「同じことを何度も繰り返し話すようになった」など、気になることや困っていることがあります。精神科医が相談に応じます。事前に予約が必要ですので、各地域包括支援センターまでご連絡ください。

▼ 迫地域包括支援センター
☎ 0220(34)7611

▼ 中田・石越地域包括支援センター
☎ 0220(22)1152

▼ 津山・豊里地域包括支援センター
☎ 0225(68)3780

チームが、認知症の人または認知症の疑いがある人やその家族を訪問し、心配ごと、困りごとを伺います。その上で、本人や家族の状況に合わせた病院の受診、介護保険サービス利用などについておおむね6カ月を目安に支援します。

▼ 豊里分室
☎ 0225(76)4811

▼ 南方分室
☎ 0220(29)5821

▼ 米山・南方地域包括支援センター
☎ 0220(52)5090

▼ 石越分室
☎ 0228(34)4151

▼ 東和・登米地域包括支援センター
☎ 0220(53)4811

▼ 登米分室
☎ 0220(52)5090

▼ 米山・南方地域包括支援センター
☎ 0220(29)5821

▼ 津山・豊里地域包括支援センター
☎ 0225(68)3780

▼ 豊里分室
☎ 0225(76)4811

▼ 問合わせ【福祉事務所長寿介護課(長寿社会係)】
☎ 0220(58)5551

▼ 問合わせ【県保健福祉部健康推進課(健康推進班)】
☎ 022(211)2623

▼ 問合わせ【宮城県女医会女性の健康相談室(受付時間 午前9時~午後5時/土日、祝日を除く)】
☎ 090(5840)1993

▼ 問合わせ【無料(要電話予約)】
【相談料】無料(要電話予約)

【予約先】宮城県女医会女性の健康相談室(受付時間 午前9時~午後5時/土日、祝日を除く)

☎ 090(5840)1993

▼ 問合わせ【県保健福祉部健康推進課(健康推進班)】
☎ 022(211)2623

女性医師による 女性の健康相談を開催

女性医師が、身体的・精神的不調、家庭や職場でのストレスなどで悩んでいる女性の相談に応じます。

【日時・場所】▼3月9日(土) 大河原町駅前コミュニティセンター ▼3月23日(土) 石巻市労働会館

【相談料】無料(要電話予約)

【予約先】宮城県女医会女性の健康相談室(受付時間 午前9時~午後5時/土日、祝日を除く)

☎ 090(5840)1993

☎ 022(211)2623

ときめき人

Tokimeki bito



「経験が大きな成長へ」 JOC全国都道府県対抗 中学バレーボール大会 ベスト16

津山町・本町一丁目

成澤 勇斗さん

なりさわ ゆうと
2003年生まれ 津山中3年 血液型/O型

Profile

兄と姉の影響で小学4年からスポーツ少年団の津山クラブに入団し、バレーボールを始める。中学では2年秋からキャプテンを務め、元気で前向きな性格でチームをけん引してきた。身長178^{cm}で体重68^{kg}。尊敬する選手はバレー日本代表の石川祐希選手。

JOCジュニアオリンピックカップ第32回全国都道府県対抗中学バレーボール大会は2018年12月25日から28日まで、大阪市中央体育館で開かれ、宮城選抜チームが16強入りを果たした。

成澤さんは「自分の力がどこまで通用するか試してみたい」と選考会に参加。約120人の中から12人しか選ばれない狭き門の扉を開いた。中学でのポジションはウイングスパイカーだが、選抜ではミドルブロッカー。「ブロックは得意ではなかったので一から徹底的に練習しました」と自主練習を積み重ね、レギュラーの座を勝ち取った。

日本一を目標に挑んだ大会では、練習を重ねてきたブロックが功を奏し、勢いづいたチームは予選を1位で通過した。決勝トーナメント1回戦の

相手は神奈川選抜。第1セットを先取するも第2セットを奪い返され、迎えた第3セット。12対13とリードされたまま終盤へ。「焦りはありましたが、絶対に勝つと思ってプレーしました」と、強気で攻め続けた姿勢がチームを逆転に導き、15対13で接戦を制した。2回戦は豪強の東京選抜と対戦し、序盤は食らいつくも終盤に差をつけられ敗退。日本一を目指し、仲間と共に厳しい練習を乗り越えてきたからこそ悔しさが溢れ、涙が流れた。

「負けたのは悔しいですが、貴重な経験ができた自分の強さや弱さを知ることができました。次は高校で全国大会を目指して頑張ります」。技術だけではなく、精神面も大きな成長を遂げ、新たなステージでさらなる高みへ跳ぶための挑戦が始まる。

編集後記

▼成人式を取材しました。元氣と勢いがある多くの新人はとても輝いていて、若いっていいなとしみじみ。話を聞いた新成人はみんなすっかりしていて、自分が20歳の時、こんなに受け答えできたかなと考えた皆さん、おめでとうございます。(小野寺)

▼人間ドックに行ってきた。何となく予感していました。よりも悪い結果でした。体重が過去最高を更新し、人生初の脂肪肝に。食生活の改善と運動不足を解消することを心に誓いました。仕事と私生活、そして体にもメリハリをつけることが今年の目標です。(高橋)

▼今回は、めでたく100歳を迎えた3人を取材しました。3人に共通して感じたことは、家族、周りの人との会話や食事など、一つ一つの時間を楽しんでいるということ。「今」という時間に感謝し、充実した毎日を通ることが大切だと感じました。(三浦)



登米市メール配信サービス

(防災や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。)
<https://mail.cous.jp/tomeicity/>